

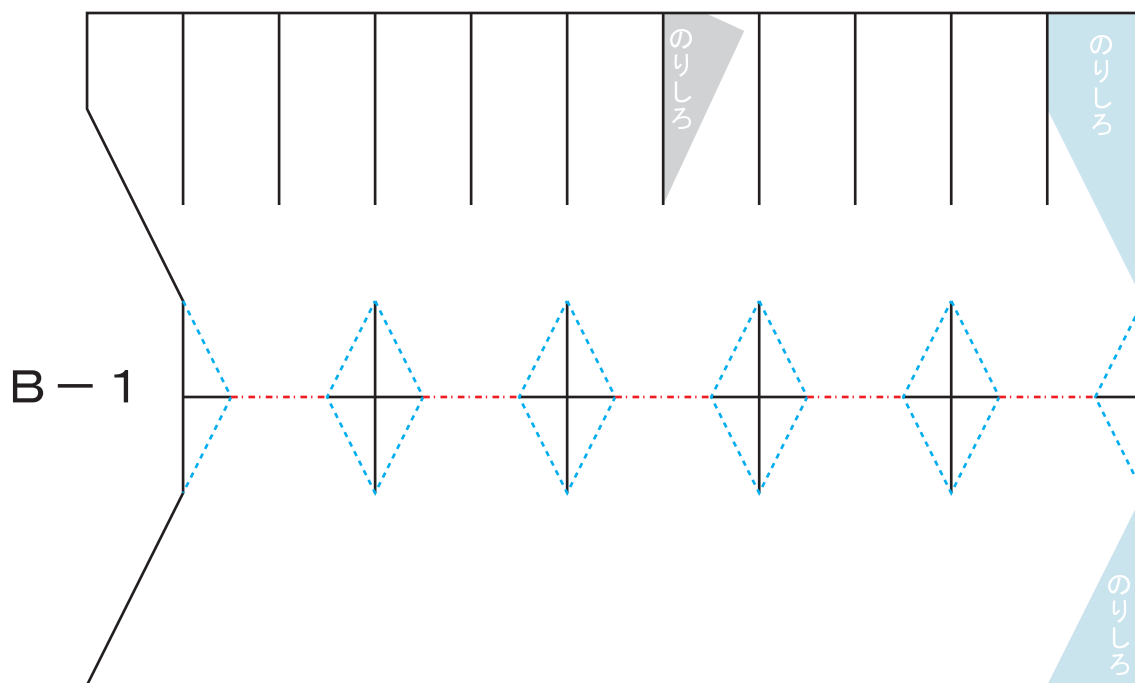
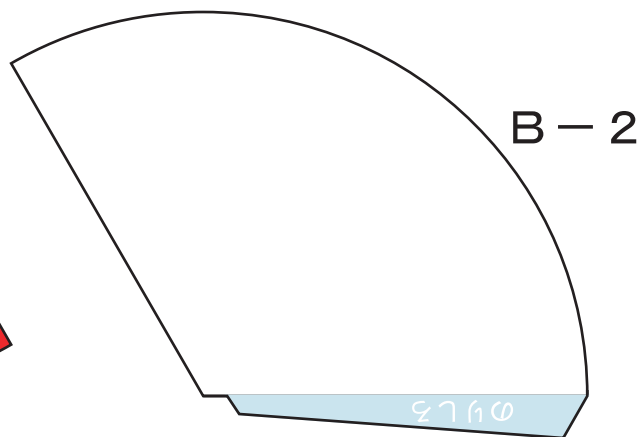
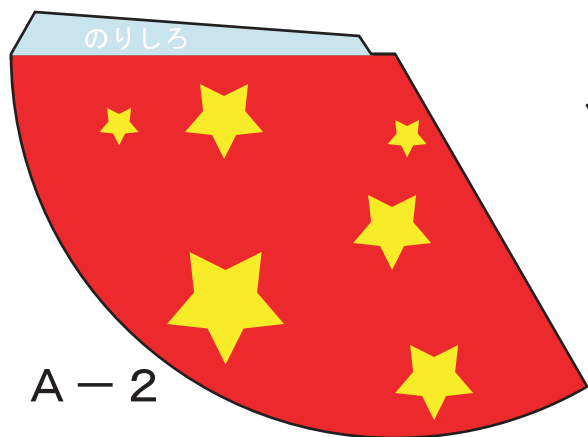
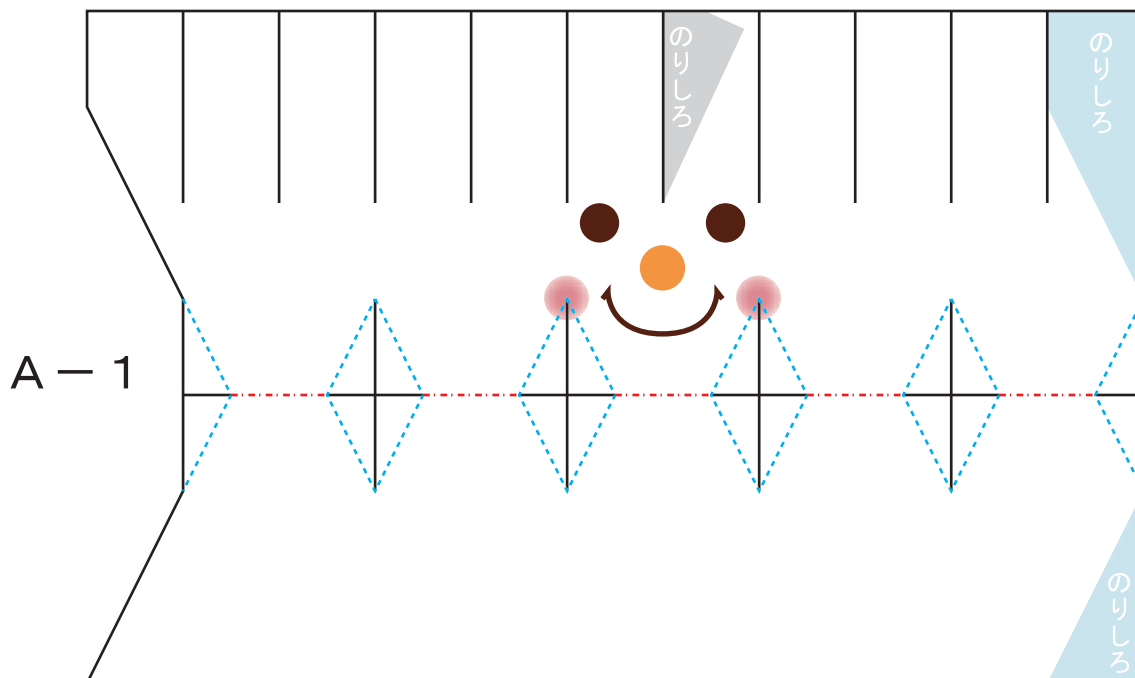
スノーマン カラー版

キリトリ線 ————
 谷折り線 - - - - -
 山折り線 - · - · -

※出力用紙は比較的厚いものをお勧め
 します。

※部品をきりぬく時は、やぶらないよ
 うに注意してください。

※おり線に、あらかじめくせをつけて
 おくと組み立てやすくなります。



作って楽しい、飾ってカワイイ・・・

紙で作る

スノーマン

ふつう版／オリジナル版

組立説明書



このたびはクリスマスペーパークラフトをダウンロードしていただき、ありがとうございます。
シートに記載されている記号と番号、ならびにこの説明書を参考にして、すべてのパーツを組立
いただくと、スノーマン（雪だるま）のペーパークラフトモデルが完成します。
パーティーやオフィス、ご家庭のインテリアなどのワンポイントアイテムとして御利用ください。

- 組立説明書 A4・3ページ
- クラフト A4シート×1 パーツ総数2×2

この説明書はスノーマン（雪だるま）の組立説明書です。
パーツのデータプリントアウトには、なるべく厚くしっかり
したA4紙をおすすめします。

財団法人 機械産業記念事業財団



1 始めに用意する道具・材料

●ハサミ ●カッターナイフ ●のりか接着剤（木工用ボンドがおすすめ） ●輪ゴム
ほかに、鉄筆など先のとがったもの（折り目をつけるためのもの）、ピンセット、
指先をきれいにするおしぼり、マフラーにするリボンや毛糸などがあるとよい。

注意していただくこと

※カッターナイフなど刃物の取扱いには十分にご注意下さい。また刃物を使用する場合には、厚紙などを下敷きとしてお使い下さい。

※接着剤を使用する際は、室内の換気を十分に行ってください。

※データを出力するプリンタの機種によって、出力範囲が異なる場合があります。

2 切り方

- 切り取り線はカッターやハサミで丁寧に切りとって下さい。
- 組立てに必要なパーツの番号と、シートのパーツ番号を照らし合わせながら切りとって下さい。

ちょっとアドバイス

- カッターナイフを使わないと、切れない部分があります。
- わまりの切り取り線は、すこし内側を切り取ると仕上がりがきれいです。
- おり線は、線に沿って鉄筆など先のとがったもので軽くなぞると、折りやすくなります。強くなぞると、色落や紙に裂け目ができてしまうので注意。（おすすめは、使えなくなったボールペンの先でなぞると色落や裂け目ができにくいです。）

3 工作上的きまり

パーツシートには、各パーツごとに工作方法を示すマークが描かれています。下の工作方法の説明をよく読んで、それぞれのパーツの組立てに必要な工作方法にしたがって組立てて下さい。パーツの記号と番号は、シートに記されています。

工作方法の表記

キリトリ線（実線）
この線の部分はハサミやカッターで切り込みを入れてください。

山折り線（破線1）
この部分は山折りにして下さい。

谷折り線（破線2）
この部分は谷折りにして下さい。

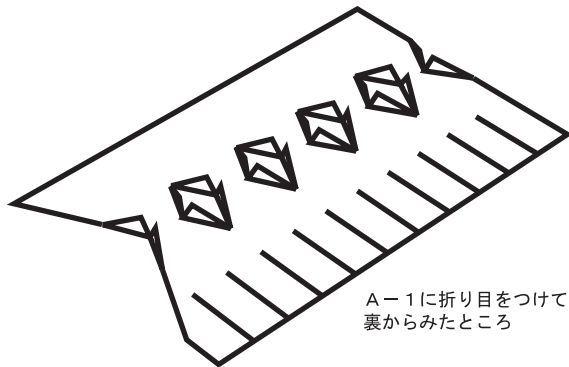
4 組 立

A : ふつう版 B : オリジナル版 です。

Bは、自分で顔や模様をかきこみたい人むけです。かきこみは、パーツを切り取る前にしておくと、工作が楽です。

ここでは、Aの作り方を書きます。Bを作る人は、「A」を「B」におきかえて読んでください。

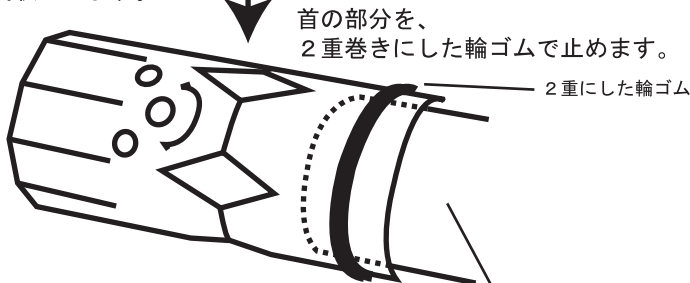
A-1の山折線は、三角形の部分が、ほぼ直角に立つくらいに折ります。谷折線は、折りぐせをつけるだけにしておきます。



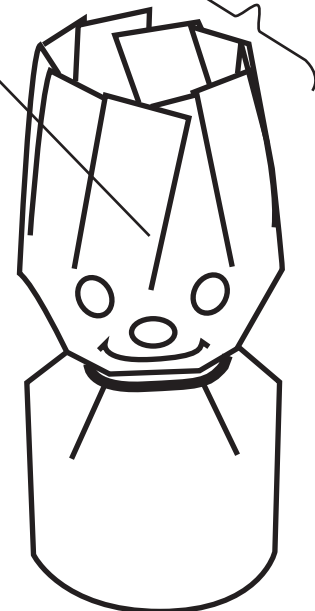
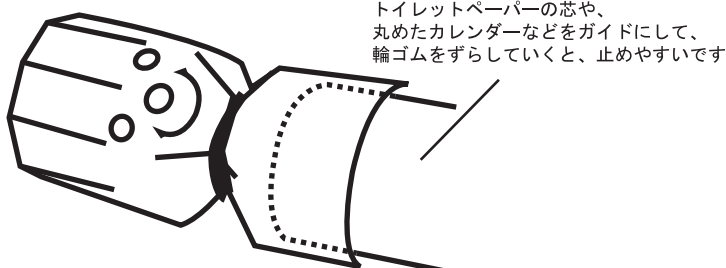
A-2の、青い「のりしろ」にのりをつけて接着し、コーンキャップにします。内側にのりをつけ、A-1のたばねた「おでこ」「べろ」の上から押さえながら接着します。



青い「のりしろ」にのりをつけて接着し、筒状にします。



灰色の「のりしろ」にのりをつけ、となりの「べろ」を接着して「おでこ」にします。



ワンポイントアドバイス

※家にある毛糸やリボンで、マフラーを巻いてあげましょう。

